

家族政策と女性の能力活用

川口 大司 ・ 鳥谷部 貴大

東京大学大学院経済学研究科

2017年5月22日

RIETI/ワークショップ

育児休業制度

- ▶ 女性の就業促進と家族形成を両立させる制度
- ▶ 先進国で整備が進む
- ▶ 出産後の就業促進に効果がある (Lalieve et.al. 2009 など)
- ▶ 女性をキャリアトラックから外す (Albrecht et.al. 2015)
- ▶ 女性のスキル利用を直接観察する

Programme for the International Assessment of Adult Competencies (PIACC)

- ▶ OECD 加盟国等約 30 か国・地域（日、米、英、仏、独、韓、豪、加、フィンランド等）が参加。
- ▶ 16 歳～65 歳までの男女個人を対象。
- ▶ 「読解力」「数的思考力」を問題を解かせることで把握。
- ▶ 上記能力の仕事での利用を質問。
- ▶ 調査対象者の背景（年齢、性別、学歴、職歴、親の学歴など）について調査。
- ▶ 本研究では 25-59 歳、27 カ国に限定

読解力のスコア

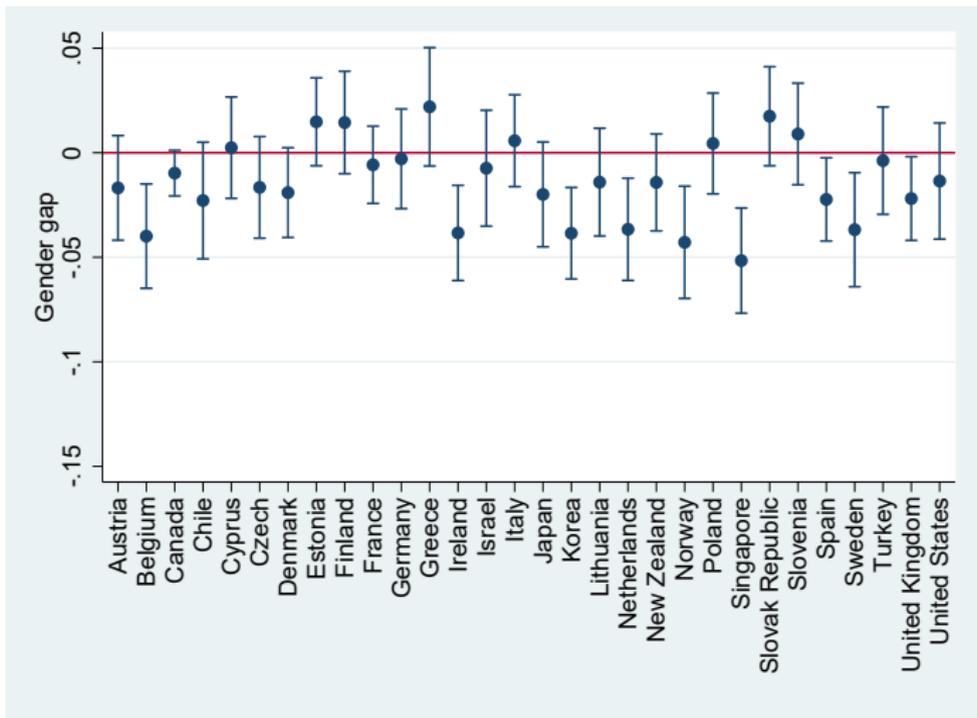
- ▶ 各問への回答と項目反応理論 (Item Response Theory) を用いてスコアを作成。
- ▶ ICT とは各問の難易度や感応度（能力と正答確率の関係）を回答結果から推定。
- ▶ 難易度・感応度の情報と各個人の回答状況を組み合わせて各個人の能力を推定。

読解力を用いた分析

-読解力を測る問題の例と日本のランキング

- ▶ 易：労働組合の選挙結果。3名の候補者名と投票数が列記された表を見て、誰の票が最も少なかったかを回答。
- ▶ 難：図書館のデータベースの検索結果。書名と概要が一覧になっている。遺伝子組み換え食品が信頼できないとする意見に賛成していると考えられる本と反対していると考えられる本を選択。
- ▶ 参加国中1位（2位：フィンランド、…、18位：アメリカ、…、21位：イギリス、…（OECD, 2013a, Figure 2.3a）

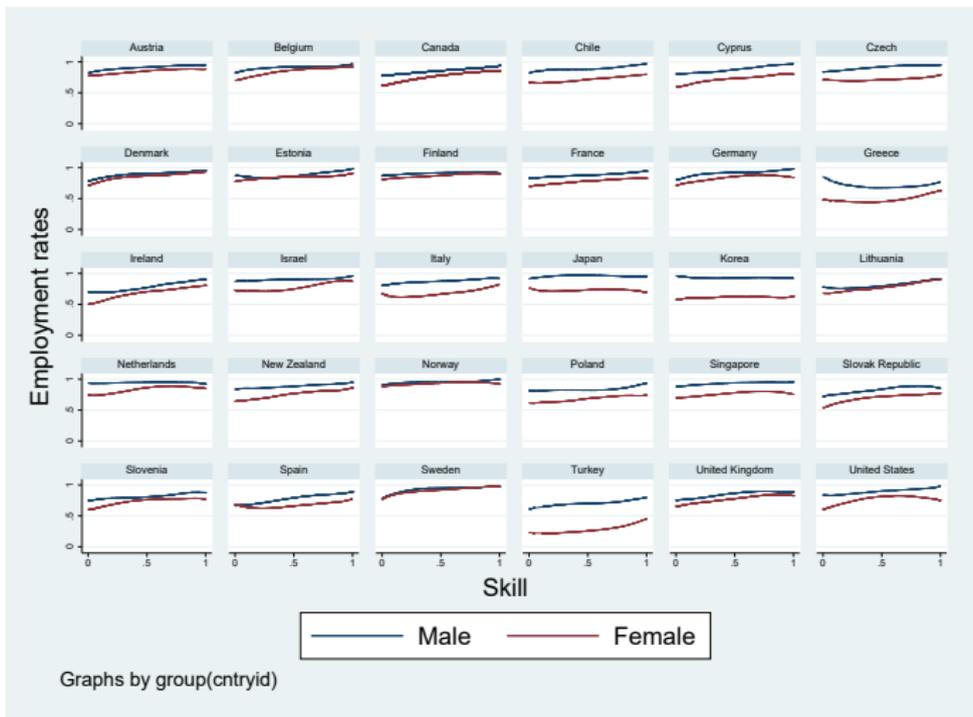
読解力スコア平均値の男女差



スキルの労働市場における利用の男女差

- ▶ 就業確率の男女差（エクステンシブ・マージン）。
 - ▶ 全般的な男女差。
 - ▶ スキルが高いものの中の男女差。
- ▶ 就業しているものの中のスキル利用頻度の男女差（インテンシブ・マージン）。
 - ▶ 全般的な男女差。
 - ▶ スキルが高いものの中の男女差。

読解力スコアと就業確率（エクステンシブマージン）



- ▶ 切片の違い=全般的な男女差。
- ▶ 傾きの違い=スキルが高いものの中の男女差。

育児休業期間と就業確率の男女差

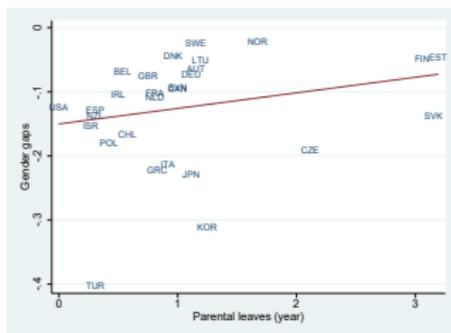


Figure: 切片の男女差

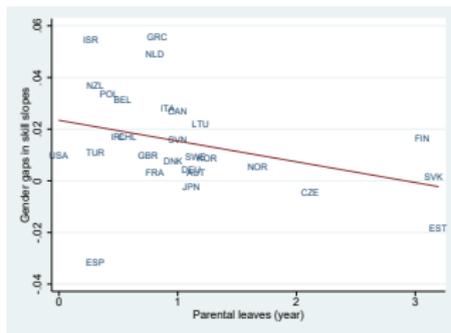


Figure: 傾きの男女差

仕事における読解力の利用

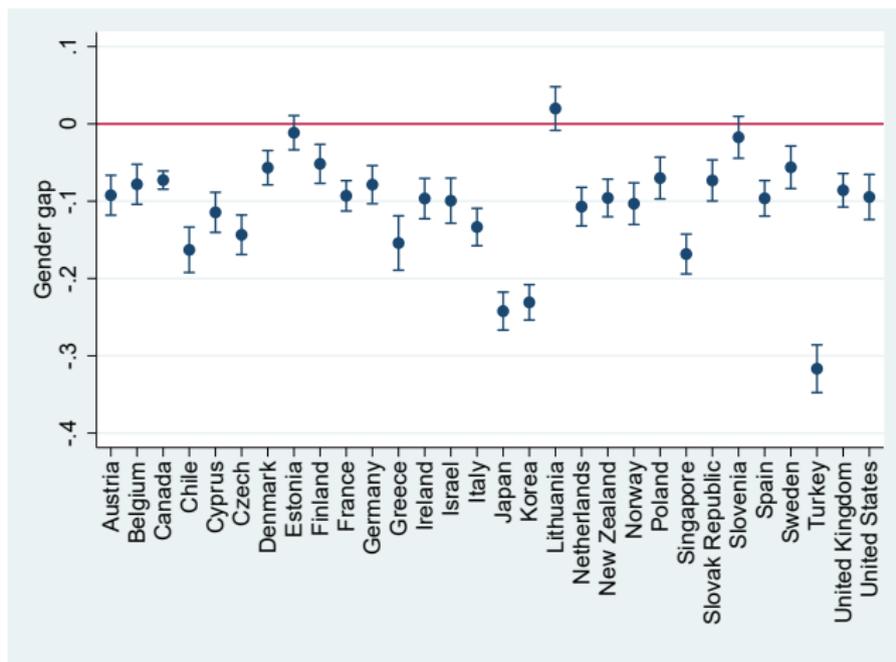
- ▶ 説明書や指示書を読む。
- ▶ メモやメールを読む。
- ▶ 新聞や雑誌を読む。
- ▶ 専門的な雑誌や出版物を読む。
- ▶ 本を読む。
- ▶ マニュアルや参考文献を読む。
- ▶ 決算書を読む。
- ▶ ポンチ絵や概念図を読む。

回答の例

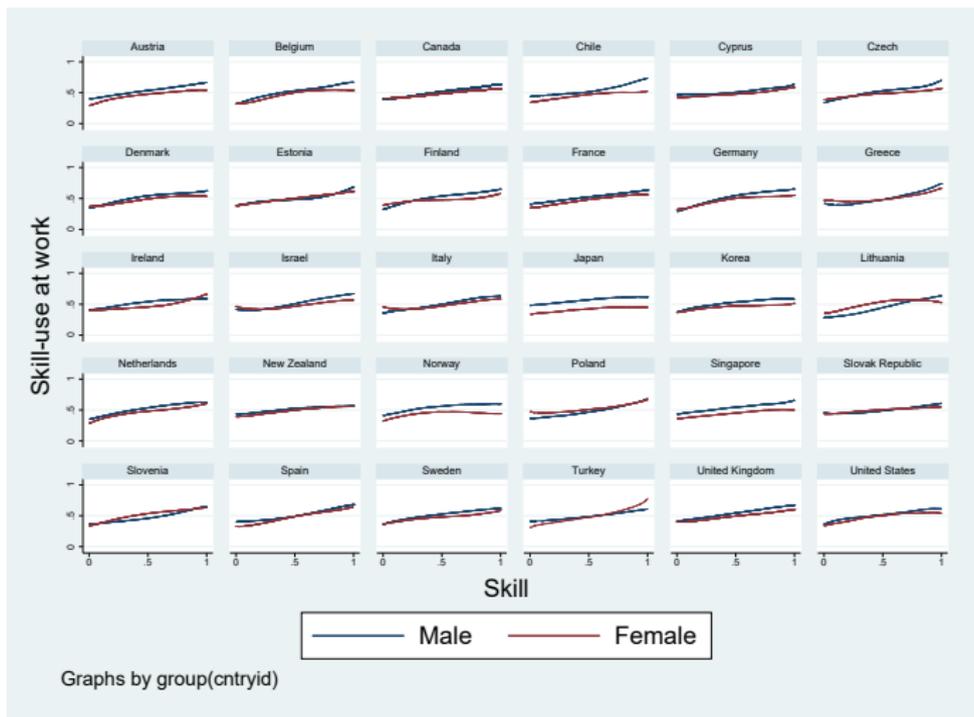
- ▶ 説明書や指示書を読む。
 - ▶ 全く読まない。
 - ▶ 1か月に一度未満。
 - ▶ 1週間に一度未満だが、少なくとも1か月に一度は読む。
 - ▶ 毎日読まないが、少なくとも1週間に一度は読む。
 - ▶ 毎日読む。

各質問に対する回答パターンにIRTの部分点モデルを適用することで各被験者がついている仕事の能力利用度を推定する。

読解力利用頻度スコア平均値の男女差（インテンシブ マージン）



読解力スコアと利用頻度スコア（インテンシブマージン）



▶ 切片の違い = 全般的な男女差。

育児休業期間と利用頻度スコアの男女差

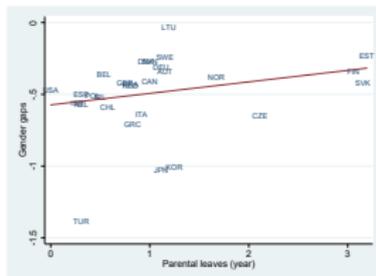


Figure: 切片の男女差

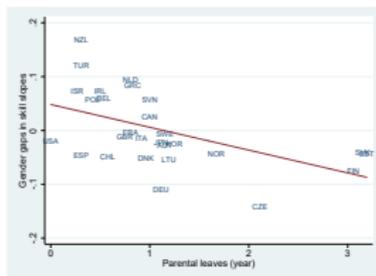


Figure: 傾きの男女差

頑健性の確認

- ▶ 育児休業だけではなく、他の制度、価値観は国によって大きく異なる。国際比較で確定的な結論を出すのは難しい。
- ▶ 税制、保育所利用可能性、男女性別役割分業に関する価値観、解雇規制、組合組織率などを制御しても傾向は変わらず。

分析結果のまとめ

- ▶ エクステンシブマージン
 - ▶ 長い育児休業期間は女性の就業を促進する。
 - ▶ 一方で技能の高い女性の就業を抑制する。
- ▶ インテシブマージン
 - ▶ 長い育児休業期間は女性就業者のスキル利用を促進する。
 - ▶ 一方で技能の高い女性のスキル利用を抑制する。

考察と政策的な含意

- ▶ 家族政策の充実は女性の就業促進には有効。
- ▶ 家族政策の充実が女性の労働市場における補助的な地位を固定化してしまう可能性がある。
- ▶ 家族政策を考えるうえでジェンダー中立的な政策設計に十分な注意を払う必要がある。